

所属	人間社会学部・社会福祉学科	職名	教授	氏名	鬼崎 信好
----	---------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野等

私の研究テーマは、「高齢者ケアシステムの在り方」に置いています。近年においては、特に介護保険制度の導入後の介護保険施設(指定介護老人福祉施設・介護老人保健施設・指定介護療養型医療施設)並びに居宅サービスに関する第三者評価方法の開発を巡る課題等を整理しています。かつては専門職集団が提供するサービスの評価は、せいぜい自己評価に止まっていたのですが、現在では利用者側からの評価と第三者評価をも含め総合的に評価することが求められるようになってきているのです。その意味では海外の知見等を把握することも必要となりますので、福祉先進国とされている北欧(デンマーク、スウェーデン、フィンランド)の高齢者ケアシステムに関して現地におけるフィールドワークを中心にして調査研究も進めているところです。自分としては定点観測の意味から、毎年、現地でヒアリングなどを行っています。

なお、教育の面で付け加えますと、12年前から正規の講義とは別に「社会福祉士の受験対策講座」を開設し、一人で取り組んできました。7年前からは新しく着任したスタッフの協力を得て、組織的に取り組むことができるようになってきています。具体的には、毎週夕方から2時間の国家試験受験対策講座を開き、国家試験受験に必要な知識の確認の機会を提供しています。幸いなことに、学生も私どもの期待に応えてくれるようになってきています。この講座は、学生への動機づけを図るためにも重要と考えていますので、社会福祉学科のスタッフと協議をして今後とも継続し、学生サービスのひとつとして続けたいと思っています。

2. 研究業績 【平成20年度～平成23年度分】

(1) 著書・論文

【著書】

- ① 鬼崎信好編著『コメディカルのための社会福祉概論』講談社サイエンティフィク、平成 24 年 3 月
- ② 鬼崎信好編著『四訂 社会福祉の理論と実際』中央法規出版、平成 22 年 3 月改訂
- ③ 大塚達雄ほか編『入門社会福祉(第 5 版)』ミネルヴァ書房、平成 22 年 3 月改訂(第 2 章、第 13 章を分担執筆)

【論文】

- ① 本郷秀和・佐伯幸雄・鬼崎信好「介護系 NPO における社会福祉士への期待とソーシャルワークの必要性」『九州社会福祉学』第 7 号、日本社会福祉学会九州部会、平成 22 年 3 月。
- ② 古野みはる・鬼崎信好・本郷秀和「福岡県介護保険広域連合を巡る課題」(『九州社会福祉学』第 5 号、日本社会福祉学会九州部会)平成 21 年 3 月

(2) その他の業績

【調査研究報告書】

- ① 本郷秀和(研究代表)・鬼崎信好・松岡佐智「介護系NPOにおける社会福祉士の役割」福岡県立大学生涯福祉研究センター発行、平成22年3月。(平成21年度福岡県立大学研究奨励交付金研究報告書・平成21-23年度予定文部科学省科学研究費補助金基盤研究C中間報告書)
- ② 鬼崎信好・本郷秀和・松岡佐智・佐伯幸雄・荒木剛・石踊紳一郎「認知症高齢者への生活支援等に関する従事者の意識調査 I (研究報告書)」福岡県立大学研究奨励交付金報告書、平成 21 年 3 月
- ③ 鬼崎信好・本郷秀和・松岡佐智・佐伯幸雄・荒木剛・石踊紳一郎「認知症高齢者への生活支援等に関する従事者の意識調査 II (研究報告書)」福岡県立大学研究奨励交付金報告書、平成21年3月
- ④ 鬼崎信好・本郷秀和編「助け合いの地域づくりアンケート調査最終報告書」福岡県立大学生涯福祉研究センター、平成20年4月
- ⑤ 鬼崎信好・本郷秀和・松岡佐智「公立大学社会福祉系分野の現状と課題」公立大学協会、平成23年5月

【学会報告】

- ① 本郷秀和・佐伯幸雄・鬼崎信好「制度外サービス・社会福祉士の有無からみた介護系NPO法人の現在」日本地域福祉学会第24回大会口頭発表(敬和学園大学)平成22年6月
- ② 松岡佐智、鬼崎信好、本郷秀和「介護系施設における利用者の生活環境に関する調査報告」日本社会福祉学会第50回大会九州部会口頭発表(沖縄大学)、平成21年12月
- ③ 鬼崎信好「日本における高齢者医療制度の課題と展望」大邱韓医大・東義大国際学術研究第11回大会 招待報告)平成19年11月。

(3)過去の主要業績

- ① 鬼崎信好編著『四訂 社会福祉の理論と実際』中央法規出版、平成19年3月
- ② 鬼崎信好・本郷秀和・荒木剛「地方都市における障害者児の生活実態と意識に関する一考察ー福岡県 A 市の実態調査を踏まえてー」(『九州社会福祉学』第3号、日本社会福祉学会九州部会、平成19年3月。
- ③ 本郷秀和・鬼崎信好・佐伯幸雄「指定福祉 NPO における社会福祉士の役割」(『日本の地域福祉』第20巻、日本地域福祉学会)平成19年3月。
- ④ 鬼崎信好「介護保険制度下における介護サービス評価システムの有用性」(『久留米医学会雑誌』第69巻第7・8号、久留米大学医学部)平成18年9月。
- ⑤ 鬼崎信好「社会福祉学研究的動向と展望」(『社会福祉研究』第92号、鉄道弘済会)平成17年5月。(以下、略)

3. 外部研究資金

- ① 本郷秀和(研究代表)、平成21-23年度文部科学省科学研究費補助金【基盤研究C】、研究課題:「介護系NPOの可能性とソーシャルワークの役割」(平成21年度:195万円)共同研究者
- ② 清田勝彦・鬼崎信好・小嶋秀幹、福岡市委託研究、研究課題:「自殺予防モデル構築に向けた研究」平成21年度～平成23年度、600万円
- ③ 鬼崎信好(研究代表)、平成23年度-平成26年度文部科学省科学研究費補助金【基盤研究C】、研究課題:「利用者本位の介護サービス評価システムの開発に関する研究」

4. 所属学会

日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、日本社会福祉教育学会、日本ソーシャルワーク学会、北ヨーロッパ学会、日本社会分析学会、日本福祉教育・ボランティア学習学会、西日本社会学会

5. 担当授業科目

【学部】

社会福祉概論Ⅰ・2単位・1年・前期、社会福祉概論Ⅱ・2単位・1年・後期、老人福祉論・2単位・2年・前期、社会福祉学演習・4単位・3～4年・後期～前期、卒業論文・単位・4年・後期

【大学院】

高齢者福祉研究・2単位・後期、高齢者福祉演習・2単位・前期、フィールドワーク・2単位・1年・後期

6. 社会貢献活動

福岡市保健福祉審議会 委員、福岡県介護実習・普及センター運営委員会 委員長、福岡県国保連介護保険苦情処理委員会 副委員長、北ヨーロッパ学会 理事、福岡アジア・都市科学研究所 評議員、九州経済調査協会 専門委員、福岡県共同募金会配分委員会 委員長、福岡県地域福祉財団 理事、中間市介護保険事業計画策定委員会 委員長、直方市介護保険事業計画策定委員会 委員長、宗像市保健福祉審議会 会長、北九州市手をつなぐ育成会 理事

7. 学外講義・講演

- ① 大分県認知症対応型サービス事業開設者ー理事長研修(平成20年11月)
- ② 福岡県小規模多機能型施設開設者研修会(平成24年年3月)
- ③ 公立大学協会年次総会(平成23年5月) (以下、略)